

【当院における糖尿病関連腎臓病(DKD)教育入院の短期効果の検討】に対するご協力をお願い

研究責任者 済生会松山病院内科

職名 内科部長 氏名 梅岡二美

下記の研究を、当院倫理審査委員会の承認ならび院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる、参加される方への新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない方は、その旨をこの掲示の後方に記載している連絡先までお申し出下さい。研究に参加しないからといって、あなたが不利益を被ることはありません。

1 対象となる方

2023年12月より2025年4月30日までの間に2型糖尿病で当院外来通院中の方で、外来糖尿病透析予防指導を実施しても効果が乏しい方。

2 研究課題名 承認番号

当院における糖尿病関連腎臓病(DKD)教育入院の短期効果の検討

承認番号 S24-14

3 研究実施機関 済生会松山病院

4 研究の意義、概要、目的、方法

2012年度に外来糖尿病患者に対して「糖尿病透析予防指導管理料」が制定され、当院でも2016年より糖尿病透析予防指導、2018年より高度腎機能障害患者指導を開始し、HbA1c、BMI、尿アルブミン値、推定塩分摂取量、 $\Delta$ eGFR(2年間、60未満症例)において有意な改善効果があることを報告しました。しかし、外来指導だけでは、不十分な症例が存在することより、当院では2023年より14日間のDKD教育入院を発足させ、2024年10月までに4例経験しており、その効果を検討しました。

5 協力をお願いする内容

性別、年齢、身長、体重、臨床検査データ(HbA1c、GA、尿ALb/Cr、eGFR)、などのカルテ情報を利用させていただきます。

6 本研究の実施期間 2023年12月～2025年4月30日

7 予測される危険や不利益

この研究では診療で得られたデータを使用するので、患者さんに新たな負担を生じる可能性はありません。

8 プライバシーの保護について 個人情報はずべて匿名化され、提供いただいた診療録のデータは番号のみで扱われるので、個人が特定されることはありません。研究結果を発表するときも個人が特定されることはありません。本研究に登録したくない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。申し出がなかった場合には、登録を了承していただいたものとさせていただきます。なお、登録を拒否されても、患者さんに不利益を生じることはありません

9 問い合わせ、苦情等の窓口の連絡先

済生会松山病院

電話番号 089-951-6111

担当者名 梅岡二美(研究責任者)